

地域と共に明日の高梁川を考える会 (住民意見交換会)の住民意見

平成 20 年 3 月 17 日

会場別の意見整理結果(1/3)

会場名	項目	ご意見	備考	
倉敷市	船穂公民館	河床掘削	・土砂堆積箇所の撤去、河床勾配を付けて洪水を早く流すことをお願いしたい。	
		治水 堤防整備 (堤防強化 対策)	・小田川付け替えにより、洪水時の高梁川の主流の流れが変わり、下流が危険になるのではないですか。	
		治水 小田川付け 替え、合流点 対策	・高梁川を掘削して洪水位を下げないのであれば、小田川の水面の高さは現在と付け替え後では変わらないのではないですか。	
		治水 既設堰の 改築	・小田川の付け替えよりも笠井堰を可動式にする方がいろいろなことが解決するのではないですか。	
		治水 水系全体の 改修	・小田川の付け替え、潮止堰、笠井堰および湛井堰の改築すべてを実施するのですか。	
		利水 改修事業に よる利水者 の影響	・小田川付け替えに伴い、東西用水、西岸用水、貯水池下流の集水井戸にどのように対処されるのですか。	
	その他	・洪水模型やシミュレーションの結果をもとに説明してほしい。		
	柳井原小学校	治水 小田川付け 替え、合流点 対策	・小田川を付け替えるより、高梁川を整備すればいいのではないですか。	
		自然環境 自然環境の 保全	・柳井原貯水地を将来も残してほしい	
		自然環境 環境調査	・小田川付け替え、樹木伐採、河床掘削、河川敷や河川区域以外の周辺地域等に対する環境調査を実施すべきである。	
		河川利用 河川敷の 農地対応	・河川敷の農地で農作物を栽培し、生計を立てている住民がいる。小田川の付け替えにより農地が犠牲になると考えられるが、このことについてどうお考えですか。	
		その他	地元説明会の周知の徹底 ・地区の組織を活用し、説明会開催に関する周知を徹底してほしい。ケーブルテレビや回覧も有効な手段である。 ・柳井原ダムの建設が中止になり、地区の住民が影響を受けたが、その後の対応について説明をお願いします。	
	マービーふれあいセンター	治水 伐木	・川の中にヤナギ等が繁茂し、洪水時の水の流れが悪く、ゴミが溜まるなどの影響があるため、継続的に伐木をお願いしたい。また、伐木計画は策定されていますか。	
		治水 堤防整備 (堤防強化、 漏水対策)	・漏水対策に対処してほしい。	
治水 小田川付け 替え、合流点 対策		・小田川を付け替えた場合、小田川の流水は全て柳井原に流れ込むのですか。		
治水 水系全体の 改修		・伐木は全区間一通り実施されるのですか。		
利水 効率的、安定 的取水		・小田川の河床を下げるにより農業用水の取水に影響がないようお願いしたい。		

会場別の意見整理結果(2/3)

会場名		項目		ご意見	備考
倉敷市	イオンモール倉敷	治水	既設堰の改築	・小田川の付け替えよりも笠井堰を可動式にする方がいろいろなことが解決するのではないですか。	
		河川利用	河川敷の整備	・河川利用において淀川のようなゾーン区分を設定し、国、県、市の協力のもと、憩いの場となるよう整備をお願いしたい。 ・整備計画では高梁川を公園として人が憩う場として整備する観点を入れてほしい。	
		維持管理	河川パトロールの強化	・川へ車が自由に出入りできるため、不法投棄が多い。パトロールを強化してほしい。	
		その他	堤防天端道路の整備等	・堤防強化工事の際に、堤防天端を拡幅し道路として整備してほしい。	
			地元説明会の周知の徹底	・地区の組織を活用し、説明会開催に関する周知を徹底してほしい。ケーブルテレビや回覧も有効な手段である。	
		整備計画の策定、工事時期	・小田川の付け替えはいつ頃になるのか。		
	福田公民館	治水	小田川付け替え、合流点対策	・付け替え後の合流点をすこし下流へ移動させれば、洪水が高梁川の堤防に当たることがなくなるのではないですか。	
			超過洪水対策	・想定を上回る洪水が発生したときの対策として、堤防をつくるだけでなく遊水地などを考えていただきたい。	
		利水	効率的、安定的取水	・水融通の円滑化とはどういうことですか。	
		自然環境	自然環境の保全	・八幡山周辺の貴重な動植物の保護をお願いしたい。 ・水辺の環境や水質、動植物への配慮がなされない工事が多かった。	
			環境に配慮した整備	・河床を平坦に掘削するのではなく、生物の環境に配慮してほしい。	
		その他	整備計画の策定、工事時期	・整備計画の策定期間、事業期間、事業費等について教えてほしい。	
		その他	・150年確率の降雨はどの程度ですか。 ・水利用率52%は長期的にはどうなりますか。		
	玉島文化センター	治水	小田川付け替え、合流点対策	・合流地点の地盤高は現状と付け替え後ではどの程度差が生じますか。 ・付け替え後は高梁川の水位より小田川の水位の方が低くなるという理解でいいですか。	
			高潮対策	・高潮堤防区間である玉島地区の今後の整備について教えてください。	
		既設堰の改築	・潮止め堰により湛水域の水質悪化、アユの遡上や下降の弊害等が生じています。撤去し、縦断計画の見直しをお願いします。		
利水		効率的、安定的取水	・取水のあり方について、利水者に対してどのようにお考えですか。		
その他		地元説明会の周知の徹底	・地区の組織を活用し、説明会開催に関する周知を徹底してほしい。ケーブルテレビや回覧も有効な手段である。		
	整備計画の策定、工事時期	・整備計画の策定期間、事業期間、事業費等について教えてほしい。			

会場別の意見整理結果(3/3)

会場名		項目		ご意見	備考
総社市	清音支所	治水	伐木	・川の中にヤナギ等が繁茂し、洪水時の水の流れが悪く、ゴミが溜まるなどの影響があるため、継続的に伐木をお願いしたい。また、伐木計画は策定されていますか。	
		自然環境	環境に配慮した整備	・アユや生物が多く生息する川になるために環境面をどうするのかを考えていただきたい。	
		河川利用	河川敷の整備	・河川敷への植樹を実施してほしい。	
		その他	堤防天端道路の整備等 その他	・堤防強化工事の際に、堤防天端を拡幅し道路として整備してほしい。 ・150年確率の降雨はどの程度ですか ・大雨のときのダム放流による水位上昇はどの程度ですか。 ・150年確率の雨が降ったとき、最も危険な箇所はどこでしょうか。	
	西公民館	治水	伐木	・川の中にヤナギ等が繁茂し、洪水時の水の流れが悪く、ゴミが溜まるなどの影響があるため、継続的に伐木をお願いしたい。また、伐木計画は策定されていますか。	
			堤防整備(堤防強化、漏水対策)	・漏水対策や無堤区間の築堤に対処してほしい。	
		自然環境	環境に配慮した整備	・アユや生物が多く生息する川になるために環境面をどうするのかを考えていただきたい。	
			外来魚対策	・外来種の魚類が増加している。在来種の魚類が生息できる川にしてほしい。	
		その他	堤防天端道路の整備等	・堤防強化工事の際に、堤防天端を拡幅し道路として整備してほしい。	
			地元説明会の周知の徹底	・地区の組織を活用し、説明会開催に関する周知を徹底してほしい。ケーブルテレビや回覧も有効な手段である。	

項目別の意見整理結果(1/3)

項目	会場	ご意見	ご意見に対する考え方
治水			
伐木、河床掘削	船穂、真備、清音、西	<ul style="list-style-type: none"> 川の中にヤナギ等が繁茂し、洪水時の水の流れが悪く、ゴミが溜まるなどの影響があるため、継続的に伐木をお願いしたい。また、伐木計画は策定されていますか。 土砂堆積箇所の撤去、河床勾配を付けて洪水を早く流すことをお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹木等が流下阻害になっており、治水上影響のある箇所から伐木を順次実施。どこを切れば効果的であるかを調査し伐木。 河床掘削は土砂堆積が流下阻害になっており、順次実施。
堤防整備(堤防強化、漏水対策)	船穂	<ul style="list-style-type: none"> 小田川付け替えにより、洪水時の高梁川の主流の流れが変わり、下流が危険になるのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 小田川付け替え区間より下流は、断面拡大、堤防強化等により総合的な対策を検討。
	船穂、真備、西	<ul style="list-style-type: none"> 漏水対策や無堤区間の築堤に対処してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 漏水対策は現地状況を確認し、必要に応じて対応。また、洪水時にはパトロールを実施。 無堤区間は適正な対処方法を検討。
小田川付け替え、合流点対策	柳井原	<ul style="list-style-type: none"> 小田川を付け替えるより、高梁川を整備すればいいのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 高梁川だけの整備では、現在の合流点付近の山や河川の掘削が必要となり、環境への影響がより増大。大幅な改修は困難。現在の合流点では洪水時の小田川の大幅な水位低下ならびに、真備地区の内水被害軽減が困難。
	船穂	<ul style="list-style-type: none"> 高梁川を掘削して洪水位を下げないのであれば、小田川の水面の高さは現在と付け替え後では変わらないのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 高梁川も必要により掘削。洪水時には狭窄部の影響で現合流点付近の高梁川は水位上昇が発生。合流点を地形的な水位上昇が無い4 km 下流へ付け替える。高梁川の洪水位が小田川水位に与える影響を軽減。
	真備	<ul style="list-style-type: none"> 小田川を付け替えた場合、小田川の流水は全て柳井原に流れ込むのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 平常時は今までの合流点を想定。洪水時は柳井原貯水池を利用。
	玉島	<ul style="list-style-type: none"> 合流地点の地盤高は現状と付け替え後ではどの程度差が生じますか。 付け替え後は高梁川の水位より小田川の水位の方が低くなるという理解でいいですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 付け替え後の地盤高は現合流点の地盤標高より5 m 程度低下。 柳井原貯水池を利用すると、矢形橋では高梁川本川の影響が緩和されおおよそ5 m 程度の水位低下。小田川流水による真備地区の内水被害軽減を期待。
	福田	<ul style="list-style-type: none"> 付け替え後の合流点をすこし下流へ移動させれば、洪水が高梁川の堤防に当たることがなくなるのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明模型は地形を簡略化。計画時には詳細な水理模型実験等を実施。シミュレーションなどの結果を提示。
	船穂	<ul style="list-style-type: none"> 洪水模型やシミュレーションの結果をもとに説明してほしい。 	
高潮対策	玉島	<ul style="list-style-type: none"> 高潮堤防区間である玉島地区の今後の整備について教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 国、県、民間企業がそれぞれの管理区間を管理。平成18年度から高潮対策調整会議を開催し、連携した高潮対策を検討。
既設堰の改築	船穂、イオン、倉敷	<ul style="list-style-type: none"> 小田川の付け替えよりも笠井堰を可動式にする方がいろいろなことが解決するのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 笠井堰の可動化により流れを良くすることは可能。現在の合流点では洪水時の小田川の大幅な水位低下は図れず、真備地区の内水被害軽減が困難。
	玉島	<ul style="list-style-type: none"> 潮止め堰により湛水域の水質悪化、アユの遡上や下降の弊害等が生じています。撤去し、縦断計画の見直しをお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成6年に魚の遡上改善の為に新たな魚道を設置。魚類の遡上調査を実施し、環境改善を検討。
超過洪水対策	福田	<ul style="list-style-type: none"> 想定を上回る洪水が発生したときの対策として、堤防をつくるだけでなく遊水地などを考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画規模(高梁川の河川整備基本方針では150年確率)あるいは整備規模を上回る洪水が発生すれば大きな被害を想定。ハザードマップ整備や自主的な避難など、共助・自助の心がけが大切。

項目別の意見整理結果(2/3)

項目	会場	ご意見	ご意見に対する考え方
治水			
水系全体の改修	船穂	・ 小田川の付け替え、潮止堰、笠井堰および湛井堰の改築すべてを実施するのですか。	・ 整備計画の目標規模に応じた整備を実施。小田川の付け替えや堰を全て改築することは困難。
	真備	・ 伐木は全区間一通り実施されるのですか。	・ 危険な箇所を計画的に実施。
利水			
改修事業による利水者の影響	船穂	・ 小田川付け替えに伴い、東西用水、西岸用水、貯水池下流の集水井戸にどのように対処されるのですか。	・ 取水の現状や湧水時の運用も含めて検討。
効率的、安定的取水	真備	・ 小田川の河床を下げることにより農業用水の取水に影響がないようお願いしたい。	・ 配慮して計画。
	玉島	・ 取水のあり方について、利水者に対してどのようにお考えですか。	・ 利用水量は河川管理者の許可量。湧水時は利水者間で調整し、適正な水利用を実施。
	福田	・ 水融通の円滑化とはどういうことですか。	・ 高梁川水系水利用協議会により、使用水量を調整。
自然環境			
自然環境の保全	柳井原、福田	・ 柳井原貯水地を将来も残してほしい ・ 八幡山周辺の貴重な動植物の保護をお願いしたい。 ・ 水辺の環境や水質、動植物への配慮がなされない工事が多かった。	・ 環境には今までも配慮してきたところ。整備計画においても充分配慮。
環境に配慮した整備	清音、玉島、西	・ アユや生物が多く生息する川になるために環境面をどうするのかを考えていただきたい。	・ 生態系全体の多様な自然が重要。貴重種の保全は検討。
	福田	・ 河床を平坦に掘削するのではなく、生物の環境に配慮してほしい。	
外来魚対策	西	・ 外来種の魚類が増加している。在来種の魚類が生息できる川にしてほしい。	・ 住民、自治体、NPOなどと河川管理者が協働で対応。
環境調査	柳井原、船穂、真備	・ 小田川付け替え、樹木伐採、河床掘削、河川敷や河川区域以外の周辺地域等に対する環境調査を実施すべきである。	・ 整備計画で実施する事業項目については、環境影響の評価を実施。
河川利用			
河川敷の整備	清音	・ 河川敷への植樹を実施してほしい。	・ 地元と調整。
	イモール倉敷	・ 河川利用において淀川のようなゾーン区分を設定し、国、県、市の協力のもと、憩いの場となるよう整備をお願いしたい。 ・ 整備計画では高梁川を公園として人が憩う場として整備する観点を入れてほしい。	・ 整備計画で検討。
河川敷の農地対応	柳井原	・ 河川敷の農地で農作物を栽培し、生計を立てている住民がいる。小田川の付け替えにより農地が犠牲になると考えられるが、このことについてどうお考えですか。	・ 柳井原地区の河川敷で耕作が行われていることは承知。耕作実態・地元意見を聴取。
維持管理			
河川パトロールの強化	イモール倉敷	・ 川へ車が自由に入出入りできるため、不法投棄が多い。パトロールを強化してほしい。	・ 河川パトロールの実施。看板等で意識啓発。車止め設置なども実施。
その他			
堤防天端道路の整備等	清音、西、イモール倉敷	・ 堤防強化工事の際に、堤防天端を拡幅し道路として整備してほしい。	・ 堤防強化工事は天端幅を広げる目的ではないため、道路幅を広げることは困難。道路管理者より拡幅の協議があれば検討。

項目別の意見整理結果(3/3)

項目	会場	ご意見	ご意見に対する考え方
その他			
地元説明会の周知の徹底	柳井原、玉島、西、イモール倉敷	<ul style="list-style-type: none"> 地区の組織を活用し、説明会開催に関する周知を徹底してほしい。ケーブルテレビや回覧も有効な手段である。 	<ul style="list-style-type: none"> 自治体を通じた周知、ケーブルテレビや新聞などにより周知を徹底。
	柳井原	<ul style="list-style-type: none"> 柳井原ダムの建設が中止になり、地区の住民が影響を受けたが、その後の対応について説明をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> 治水面では柳井原貯水池を利用することが必要。地元説明を実施。
整備計画の策定、工事時期	玉島、福田	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画の策定期間、事業期間、事業費等について教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画は平成20年度末の策定を予定。事業期間は20年～30年。実施内容により事業費が変動。
	イモール倉敷	<ul style="list-style-type: none"> 小田川の付け替えはいつ頃になるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画の決定により事業内容が明確化。その後、具体的な事業計画を作成するため、付け替え事業の開始時期は未確定。
	柳井原	<ul style="list-style-type: none"> 小田川の付け替え事業は柳井原地区の住民の協力が相当必要であり、この地区のことを優先的に考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 柳井原地区の理解の重要性は認識。
その他	清音、福田	<ul style="list-style-type: none"> 150年確率の降雨はどの程度ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> 流域平均2日雨量で248mm。
	清音	<ul style="list-style-type: none"> 大雨のときのダム放流による水位上昇はどの程度ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ダム放流量と場所により水位上昇量が変わるため即答は困難。携帯電話で各河川の水位がわかる情報提供を実施中。
	福田	<ul style="list-style-type: none"> 水利用率52%は長期的にはどうなりますか。 	<ul style="list-style-type: none"> 水使用量の伸びが鈍化しているため、将来的に変動量小と予測。農水利用の実態にあわせて協議調整。
	清音	<ul style="list-style-type: none"> 150年確率の雨が降ったとき、最も危険な箇所はどこでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防高さでは清音から黒田あたりが低い。高梁川の堤防は高さがあっても安全度が確保されていない堤防が存在。